

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【公開番号】特開2003-214541(P2003-214541A)

【公開日】平成15年7月30日(2003.7.30)

【出願番号】特願2002-12219(P2002-12219)

【国際特許分類第7版】

F 16 J 15/32

【F I】

F 16 J 15/32 3 1 1 F

F 16 J 15/32 3 1 1 P

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月20日(2004.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

前記シールリップが合成樹脂材製であると共に、前記突出リップがゴム材製であることを特徴とする請求項1に記載のシール装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

密封環11は端面にシール面11Bが形成されていると共に、内周に内周面11Aが形成されている。この密封環11は焼き入れ鋼、超硬、セラミックス等の硬質材により構成されている。密封環11の外周部が第2パッキン22と補強ケース20のカシメ部20Aで挟持されている。密封環11の内周面11Aはリップ部15Aの外周面に近接状態に嵌合している。そして、リップ部15Aの先端が盛り上がった時に保持できるように成されている。